



35号 令和6年6月19日

＜学校教育目標＞

自ら伸びる ともに伸びる

# 校長だよ

呉市立市阿賀小学校  
安宗 誠



## 自分の命を精一杯生きていますか？

本日、全校放送で私から阿賀っ子に伝えたことをご紹介します。

皆さんは自分の命を大切にしていますか？

あれほど、飛び出しをしてはいけないと言っているのに、それをしてしまう人はいませんか？自転車でも同じことです。

人の自転車を平気で借りて乗っている人はいませんか？

保護者がいないところで、平気で自転車に乗っている1、2年生はいませんか？

ヘルメットをかぶって運転したいと思う気持ちさえない人はいませんか？

信号の青がちかちかしているのに、横断歩道を渡り始める人はいませんか？

信号が青になったとたんに、右左右を見ずに横断歩道を渡っている人はいませんか？自分は事故に遭わない。自分は事故で死なないと思い込んでいませんか？

学校の帰り道、まっすぐ家に帰らずに寄り道をしている人はいませんか？

自分が通るべき通学路を通っていない人はいませんか？

もちろん、ほとんどの阿賀っ子のみなさんがどんなときでも正しく交通ルールや他のいろいろなルールを守れているのは知っています。それはこれからも続けてください。しかし、阿賀っ子の中にたった1人でもルールを守れないということがあってはならないのです。1人たりとも事故に巻き込まれるようなことがあってはならないのです。1人たりとも命を失うようなことがあってはならないのです。みなさん1人1人の命は授かった命です。その命を精一杯生きなければなりません。それを邪魔することも許せません。人の悪口を言う人。意地悪をする人。暴力を振るう人。そんな人にも決してならないように……。私がいつも言っている自分のしたことは善いことも悪いことも必ず自分に返ってくるということをいつも心に留めておいてほしいと思います。

それから、正しくないことをしている人がいたら、決して見逃してはなりません。友達だから見逃しますか？友達がルールを破って遅かれ早かれ不幸になるのを見逃しておいて、友達と言えるのでしょうか？注意しても言うことをきかない人のことを本当の友達だと思ってよいのでしょうか？

お互いに正し合えることが本当の友達なのではないでしょうか。そんな阿賀っ子であり続けたいものです。